

第 41 期

(2012年7月期)

# 第2四半期決算説明会

2012年3月23日



総合商研株式会社

**JASDAQ**

証券コード: 7850

## 第41期 第2四半期決算説明会 INDEX

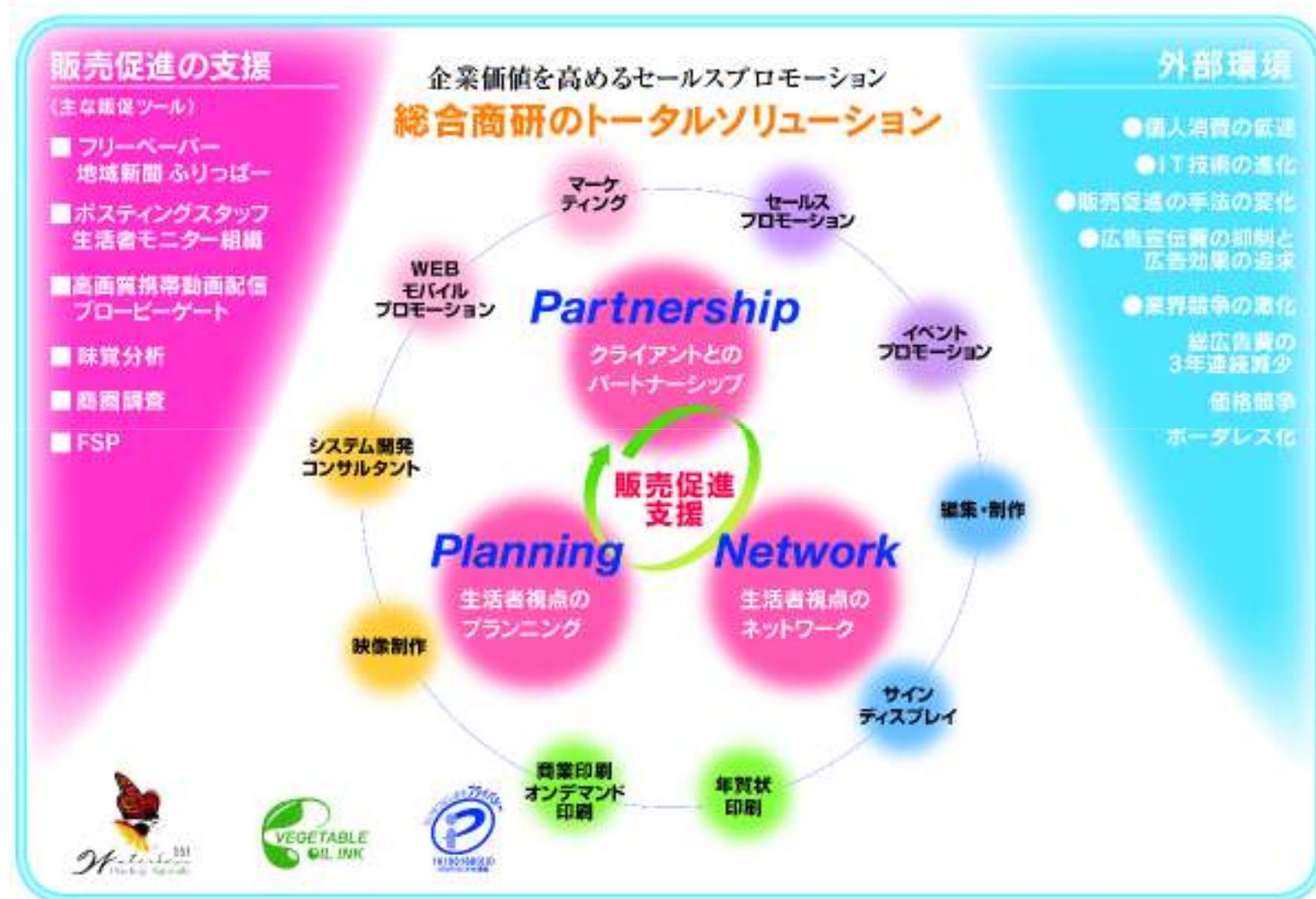
---

1. 拠点所在地
2. 当社の事業展開
3. 第2四半期連結決算概要
4. 第2四半期単体損益のポイント
5. 第2四半期単体売上高・利益の推移
6. 第2四半期単体貸借対照表
7. 第2四半期連結貸借対照表
8. 第2四半期単体経営指標の推移
9. 単体商業印刷事業
10. 連結商業印刷事業
11. 年賀状印刷事業
12. 当社の経営の基本コンセプト
13. 第41期通期単体業績予想
14. 第41期通期連結業績予想
15. 通期業績・経営指標の推移

# 1. 拠点所在地



## 2. 当社の事業展開



### 3. 第2四半期 連結決算概要

単位：百万円

	連結2011.01	連結2012.01	増減	前期比
売上高	7,496	8,881	1,385	118.5%
売上原価	5,158	5,977	818	115.9%
売上総利益	2,337	2,904	566	124.2%
販管費	1,960	2,347	387	119.8%
営業利益	377	556	179	147.4%
経常利益	383	558	174	145.4%
四半期純利益	209	301	92	144.0%
売上総利益率	31.2%	32.7%	1.5%	-
同営業利益率	5.0%	6.3%	1.3%	-
同経常利益率	5.1%	6.3%	1.2%	-
同四半期純利益率	2.8%	3.4%	0.6%	-
1株当たり四半期純利益	68.56円	101.45円	32.89円	-
	連結2011.01	連結2012.01	増減	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△330	28	359	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△305	△267	37	
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,578	917	△660	
現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,133	2,310	177	

## 4. 第2四半期 単体損益のポイント



売上高

**増収**

1,389百万円増加(前期比18.7%増)

### 商業印刷

■新規受注拡大・既存先のシェアアップにより、売上高204百万円増加(前期比4.2%増)

■売上高は北海道は増加、本州は減少

- 北海道: 333百万円増(13.6%増)
- 本州: 128百万円減(5.4%減)

### 年賀状印刷

■郵便局株式会社の受注による売上増

■名入年賀状の取扱件数大幅増加

■上記により、売上高1.189百万円増加(前期比46.5%増)

### 影響要因と対応

- ◆印刷用紙等の材料費の高騰
- ◆取引先の広告宣伝費の抑制・削減
- ◆競争の激化
- ◆受注単価の低下

◎商業印刷・年賀状印刷の受注拡大と増収による利益確保

- ◎内製化の強化
- ◎経費削減の推進
- ◎採算重視の受注

- ◆取引先の拡大・売上増加に伴う人員体制の強化(人件費の増加)

利益

**増益**

### 営業利益

573百万円  
(前期比38.7%増)

### 経常利益

577百万円  
(前期比38.7%増)

### 税引前四半期純利益

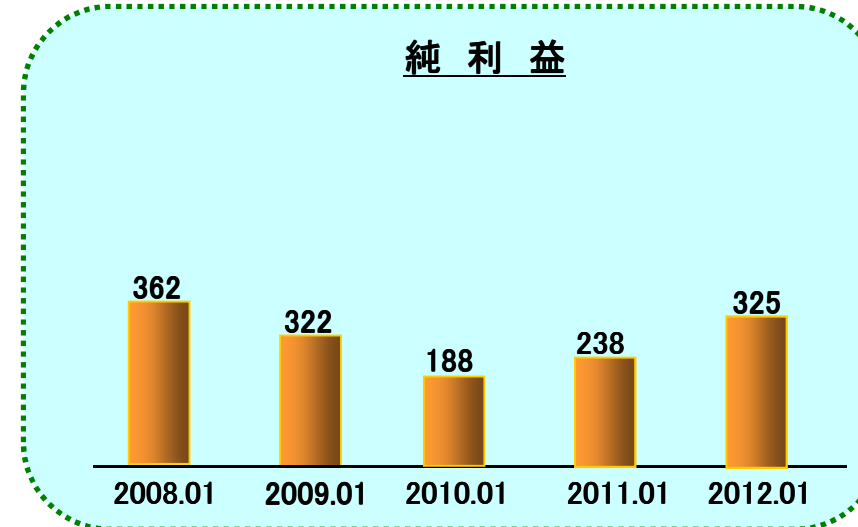
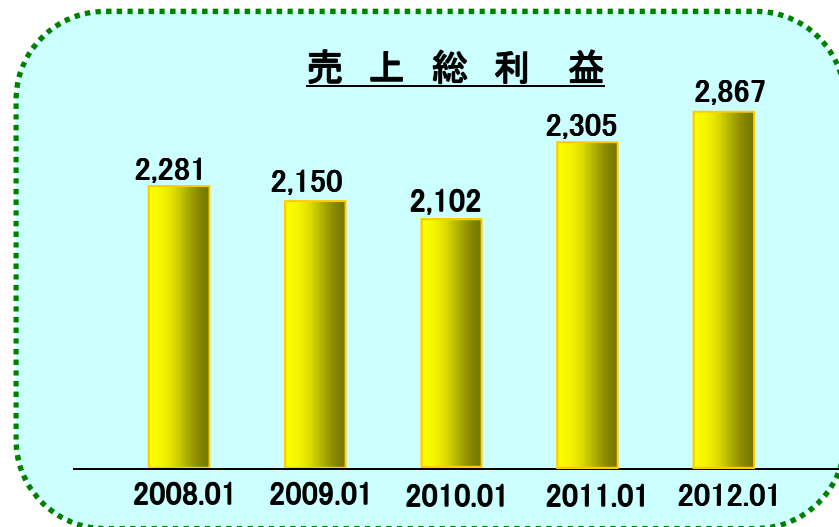
565百万円  
(前期比36.2%増)

### 四半期純利益

325百万円  
(前期比36.5%増)

## 5. 第2四半期 単体売上高・利益の推移

単位:百万円



## 6. 第2四半期 単体貸借対照表

単位：百万円

	2011.01	2012.01	増減		2011.01	2012.01	増減
現金預金	2,072	2,239	166	仕入債務	1,314	1,633	318
売上債権	2,149	1,921	△227	短期借入金	2,330	2,064	△266
たな卸資産	261	431	170	その他	642	1,079	436
その他	454	828	374	流動負債計	4,287	4,776	488
流動資産計	4,938	5,421	483	長期借入金	1,424	1,715	290
有形固定資産	2,326	2,423	96	その他	594	550	△43
無形固定資産	113	173	59	固定負債計	2,019	2,266	247
投資等	892	989	96	負債合計	6,307	7,043	736
固定資産計	3,333	3,586	253	純資産合計	1,964	1,964	—
資産合計	8,271	9,008	736	負債純資産合計	8,271	9,008	736
<b>■主な要因</b> ・売上高の増加 → 資産、負債全般的に増加 ・郵便局向けの売上債権を早期に回収 → 売上債権が減少し、現金預金が増加 ・設備投資のため長期借入金を厚めに確保 → 代わりに短期借入金が増加	自己資本比率	23.7%	21.8%	△1.9%			
	ROE	12.2%	16.6%	4.4%			
	ROA	5.3%	6.7%	1.4%			
	1株当たり純資産額	642.5円	664.8円	22.30			



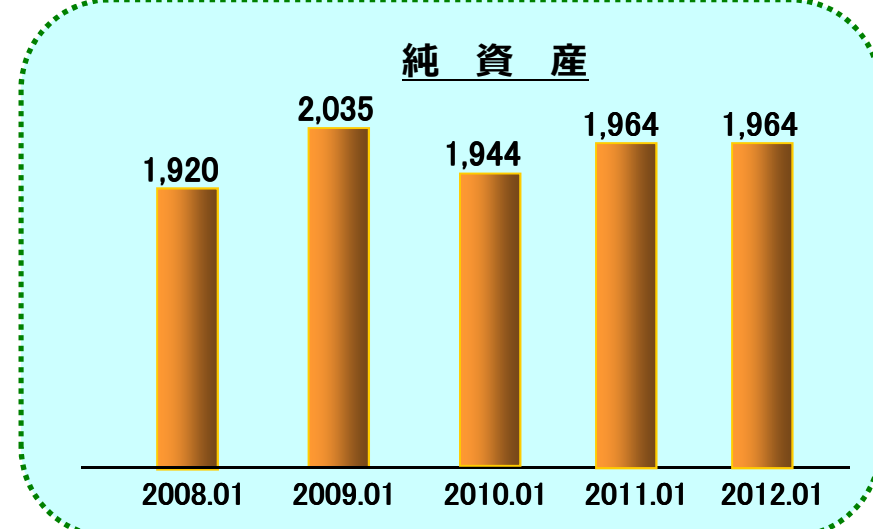
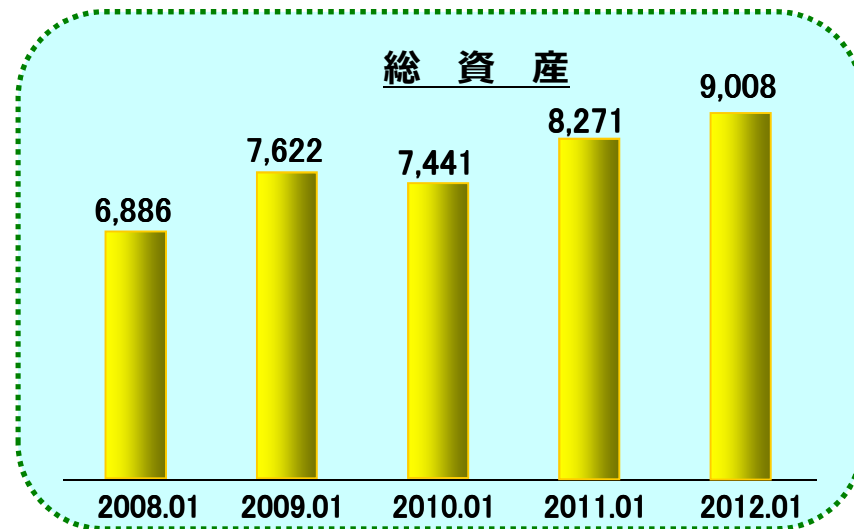
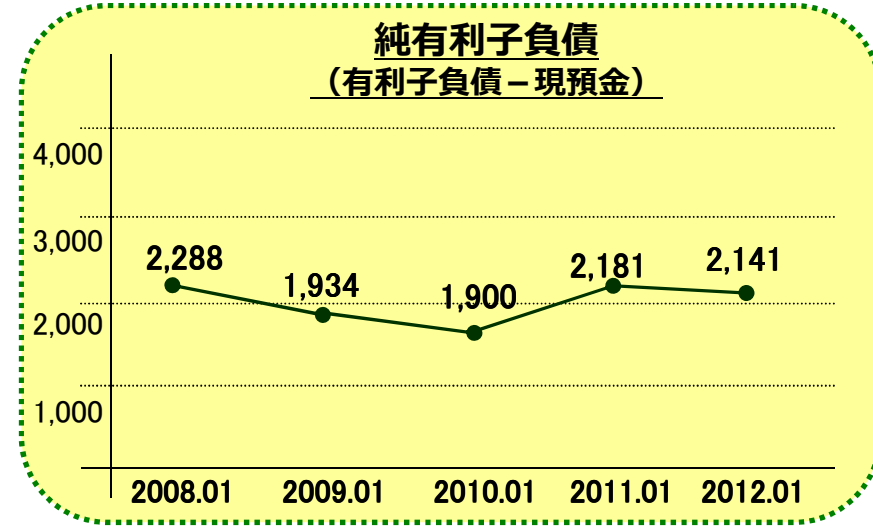
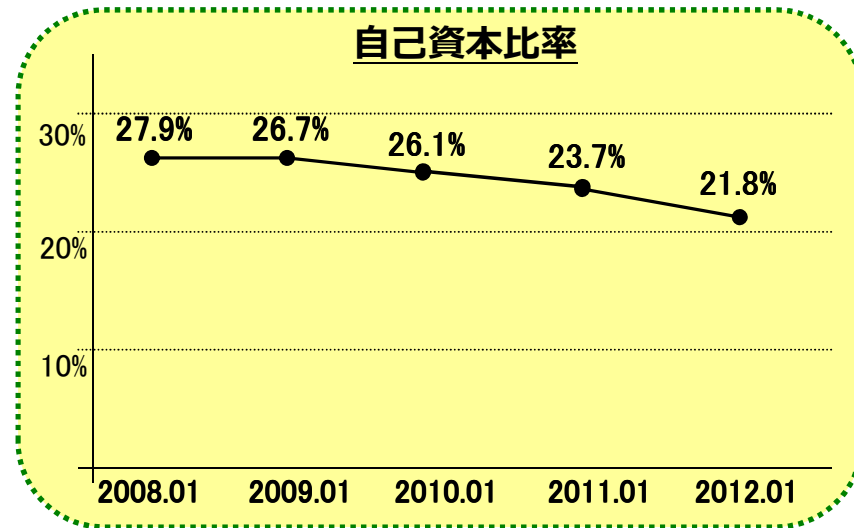
## 7. 第2四半期 連結貸借対照表

単位：百万円

	2011.01	2012.01	増減		2011.01	2012.01	増減
現金預金	2,133	2,310	177	仕入債務	1,318	1,625	307
売上債権	2,167	1,935	△232	短期借入金	2,330	2,064	△266
たな卸資産	262	432	170	その他	647	1,038	391
その他	450	807	357	流動負債計	4,296	4,728	432
流動資産計	5,013	5,486	473	長期借入金	1,424	1,715	290
有形固定資産	2,373	2,464	91	その他	594	588	△6
無形固定資産	127	173	46	固定負債計	2,019	2,304	284
投資等	743	838	95	負債合計	6,315	7,032	717
固定資産計	3,243	3,476	233	純資産合計	1,941	1,930	△10
資産合計	8,256	8,963	706	負債純資産合計	8,256	8,963	706
<b>■主な要因</b> ・売上高の増加 → 資産、負債全般的に増加 ・郵便局向けの売上債権を早期に回収 → 売上債権が減少し、現金預金が増加 ・設備投資のため長期借入金を厚めに確保 → 代わりに短期借入金が増加	自己資本比率	23.4%	21.5%	△1.9%			
	ROE	10.8%	15.6%	4.8%			
	ROA	4.7%	6.5%	1.8%			
	1株当たり純資産額	631.22円	651.13円	19.91円			

## 8. 第2四半期 単体経営指標の推移

単位: 百万円



## 9. 単体商業印刷事業



■売上高 5,067百万円  
(前期比 204百万円増)

■本州地区売上高 128百万円減  
(前期比 5.4%減)

■北海道地区売上高 333百万円増  
(前期比 13.6%増)

→新規取引拡大、ふりっぱ一事業の  
売上増加により増収

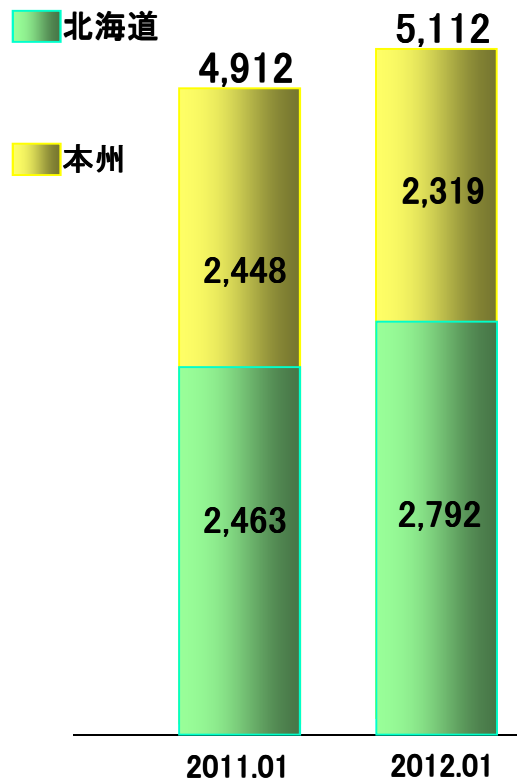
■ 北海道 対 本州の売上比率

北海道の売上比率拡大  
(前年同期 51:49)→(当期 55:45)

## 10. 連結商業印刷事業

単位:百万円

### 商業印刷 拠点別売上高



■売上高 5,112百万円  
(前期比 200百万円増)

■本州地区売上高 129百万円減  
(前期比 5.3%減)

■北海道地区売上高 329百万円増  
(前期比 13.4%増)

→新規取引拡大、ふりっば一事業の  
売上増加により増収

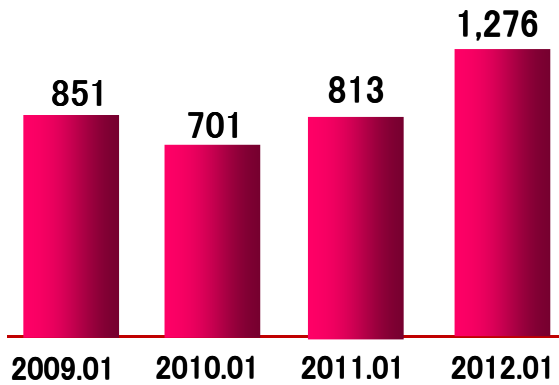
### ■ 北海道 対 本州の売上比率

北海道、本州の売上比率  
(前年同期 50:50) → (当期 55:45)

## 11. 年賀状印刷事業

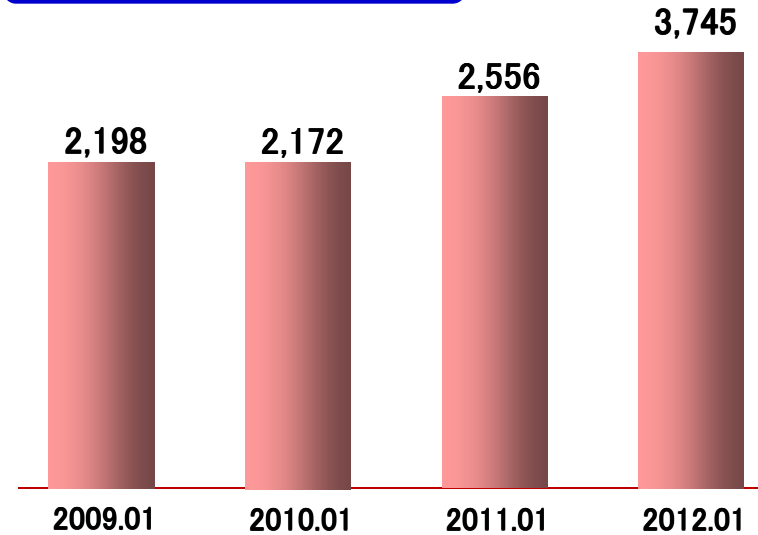
### 名入年賀状

単位:千件



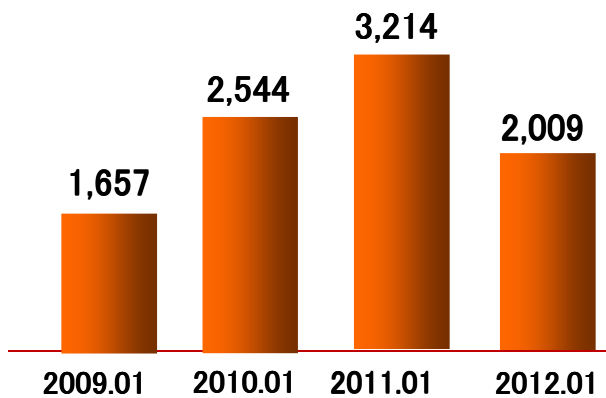
### 売上高

単位:百万円



### パック年賀状

単位:千パック



- 郵便局の受注により、名入年賀状の取扱件数は前期比57%増
- パック年賀状の取扱件数は減少
- 売上高は前期比1,188百万円(46.5%)増

## 12. 当社の経営の基本コンセプト

---

時流を先取りしつつ

お取引先に対して最適かつ最良の販売促進支援を行い  
付加価値の高いサービス・商品を提供する

そのために

- ① 顧客支援機能の強化と将来に向けた事業の構築と展開
- ② 営業拠点の拡充と強化
- ③ 事業採算の向上とコスト削減による利益率の向上

# 13. 第41期 通期単体業績予想

外部・内部  
要因

- 印刷用紙等の材料費の高騰
- 広告宣伝費の抑制・削減と効果重視
- 受注単価の低下
- 折込広告等媒体の減少
- 業界競争の激化
- 人員体制の強化(人件費の増加)
- 郵便局との契約締結に伴う売上増

## ■ 受注の拡大(売上の増強)

- ◇ 新規取引の拡大による売上高増強
- ◆ 総合的な販促媒体の提供による新たな受注の創造  
Web・携帯サイト・ネット化への対応、販促総合プロデュース・マーケティングの強化、フリーペーパー[情報誌]事業の拡充(紙とWebと携帯サイト)、月2回発行フレキソ印刷機導入によるパッケージ印刷分野への新規参入

## ■ 内製化とコスト管理の強化によるコストダウン

- ◇ 印刷・制作・撮影業務の内製化の推進
- ◇ 徹底したコストの削減と採算重視の受注
- ◇ 管理利益による部門の業績評価

単位: 百万円

	2011年7月期 実績(第40期)	2012年7月期 予想(第41期)	増減	増率
売上高	11,900	13,500	1,599	113.4%
営業利益	18	200	181	1,080%
経常利益	33	200	166	590.4%
当期純利益	△61	120	181	-
1株当たり当期純利益	△20.36	40.30	60.66	-

## 14. 第41期 通期連結業績予想

外部・内部  
要因

- 印刷用紙等の材料費の高騰
- 広告宣伝費の抑制・削減と効果重視
- 受注単価の低下
- 折込広告等媒体の減少
- 業界競争の激化
- 人員体制の強化(人件費の増加)
- 郵便局との契約締結に伴う売上増

### ■ 受注の拡大(売上の増強)

◇ 新規取引の拡大による売上高増強

◆ 総合的な販促媒体の提供による新たな受注の創造

Web・携帯サイト・ネット化への対応、販促総合プロデュース・マーケティングの強化、フリーペーパー[情報誌]事業の拡充(紙とWebと携帯サイト)、月2回発行フレキソ印刷機導入によるパッケージ印刷分野への新規参入、味覚データベースを活用した流通小売業・食品メーカー等向けソリューション提供

### ■ 内製化とコスト管理の強化によるコストダウン

◇ 印刷・制作・撮影業務の内製化の推進

◇ 徹底したコストの削減と採算重視の受注

◇ 管理利益による部門の業績評価

単位:百万円

	2011年7月期 実績(第40期)	2012年7月期 予想(第41期)	増減	増率
売上高	12,004	13,600	1,595	113.3%
営業利益	△41	210	251	—
経常利益	△35	210	245	—
当期純利益	△68	120	188	—
1株当たり当期純利益	△22.67	40.30	62.97	—



## 15. 通期業績・経営指標の推移

		第34期 (17年7月)	第35期 (18年7月)	第36期 (19年7月)	第37期 (20年7月)	第38期 (21年7月)	第39期 (22年7月)	第40期 (23年7月)
売上高	百万円	8,327	8,876	9,017	9,364	10,525	11,829	11,900
営業利益	百万円	388	402	377	384	256	82	18
経常利益	百万円	217	295	333	381	253	85	33
税引前当期純利益	百万円	77	221	372	283	182	14	△34
当期純利益	百万円	74	324	275	216	118	△9	△61
売上総利益率	%	32.8	32.8	33.9	34.0	29.1	26.9	26.8
純資産額	百万円	1,051	1,363	1,613	1,768	1,799	1,723	1,639
総資産額	百万円	5,835	5,634	5,571	5,727	5,992	6,069	6,664
1株当たり純資産額	円	356.67	462.59	527.53	578.20	588.54	563.67	550.63
1株当たり当期純利益	円	26.88	110.03	91.27	70.95	38.81	△3.11	△20.36
自己資本比率	%	18.0	24.2	29.0	30.9	30.0	28.4	24.6
配当性向	%	27.9	13.6	16.4	21.1	38.6	—	—
ROA	\$	3.5	5.1	6.0	6.8	4.3	1.4	△0.5
ROE	%	7.9	26.9	18.5	12.8	6.7	△0.5	△3.7
期末有利子負債額	百万円	3,458	3,163	2,829	2,613	2,608	2,669	3,405

本資料に記載された意見や予測などは、資料作成段階での  
弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものでは  
ありません。

様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる  
可能性があることをご承知おき下さい。

**[お問い合わせ先]**



**総合商研株式会社 (007-0802 札幌市東区東苗穂2条3丁目4-48)**

TEL 011-780-5677 FAX 011-780-3288

URL: <http://www.shouken.co.jp/>

Eメール: [postmaster@shouken.co.jp](mailto:postmaster@shouken.co.jp)

代表取締役社長 片岡 廣幸